

講習の名称：これからの小・中・高校の国語科指導

担当講師：河内 昭浩（教育学部准教授）

講習開講日：2019年8月22日（木）

時間数：6時間

主な受講対象者：小学校教諭，国語科を担当する中学校・高等学校教諭

キーワード：新学習指導要領，主体的・対話的で深い学び 漢字・語彙指導，学習用語，説明的文章の指導

講習の概要：

新しい学習指導要領の総則と国語科の内容をわかりやすくまとめ、これからの国語科に求められている指導の在り方について解説します。特に主体的・対話的で深い学びの内容について詳しく説明します。また、新しい学習指導要領の求める語彙指導や漢字指導について、学習指導案や資料をもとに説明します。

また別に、「学習用語を活用した説明的文章の授業」について、実際の授業の様子を交えながら説明します。加えて、『新しい古典・言語文化の授業』についても解説します。

それらを踏まえ、小・中・高校の国語科指導の現状と課題について、皆さまとともに議論していきたいと思えます。

講習の展開：

第1時限 新学習指導要領の求める国語科指導

第2時限 「主体的・対話的で深い学び」と新しい漢字・語彙指導について

第3時限 学習用語を活用した説明的文章の授業の構築，新しい古典・言語文化の指導

第4時限 小・中・高校の国語科指導の現状と課題（意見交換）

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

受講者の皆様の学校種毎の、小・中・高校の国語科指導の現状と課題について、討論・発表をしていただきますので、積極的に発言していただけますよう、ご準備ください。

授業の形式： 講義および、討論・発表

履修認定試験： 論述形式の筆記試験を課します（ノート・配布資料の持込可）。

テキスト・参考文献：

文部科学省ホームページにある新しい学習指導要領並びに解説編を事前にお読みください。（印刷して持参する必要はありません。）

（文部科学省 URL <http://www.mext.go.jp/>）